

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成23年5月6日(2011.5.6)

【公開番号】特開2009-253430(P2009-253430A)

【公開日】平成21年10月29日(2009.10.29)

【年通号数】公開・登録公報2009-043

【出願番号】特願2008-96092(P2008-96092)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2011.01)

H 0 4 N 5/44 (2011.01)

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 3 0

H 0 4 N 5/44 Z

G 0 9 G 5/00 5 1 0 V

G 0 9 G 5/00 5 5 5 D

G 0 9 G 5/00 5 1 0 M

G 0 9 G 5/00 5 1 0 S

G 0 9 G 5/00 5 1 0 X

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月22日(2011.3.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

情報機器と通信可能に接続され、それぞれ独立して表示のオン・オフ制御が可能な主ディスプレイと副ディスプレイを備えた表示装置であって、前記主ディスプレイのステータス情報を管理する管理手段と、

前記情報機器のステータス情報を前記情報機器から受信する受信手段と、

前記情報機器が取り得るステータス及び前記主ディスプレイが取り得るステータスの組に前記副ディスプレイに表示するメッセージをそれぞれ関連付けたテーブルを予め保持する保持手段と、

前記管理手段が管理する前記主ディスプレイのステータス情報と、前記受信手段が受信した前記情報機器のステータス情報との組み合わせに従って、前記保持手段に保持されたメッセージを選択し、選択したメッセージを前記副ディスプレイに表示させる表示制御手段と、

を有することを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

前記表示制御手段は、前記受信手段により受信された前記情報機器のステータス情報が映像を再生中であることを示しているにもかかわらず、前記管理手段により管理される前記主ディスプレイのステータス情報が、前記情報機器が再生中の映像を表示していることを示していない場合は、前記情報機器が映像を再生中であることを示すメッセージを前記副ディスプレイに表示させることを特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 3】

前記管理手段により管理される前記主ディスプレイのステータス情報が、前記情報機器

が再生中の映像を表示していることを示していない場合は、前記主ディスプレイの表示がオフのスタンバイ状態である場合、または前記主ディスプレイに前記情報機器が再生中の映像とは異なる映像が表示されている場合を含むことを特徴とする請求項2に記載の表示装置。

【請求項4】

前記表示制御手段は、前記管理手段により管理される前記主ディスプレイのステータス情報が前記情報機器により再生中の映像を表示中であることを示しているにもかかわらず、前記受信手段により受信された前記情報機器のステータス情報がバッテリー残量の減少を示している場合は、前記情報機器のバッテリー残量が減少していることを示すメッセージを前記副ディスプレイに表示させることを特徴とする請求項2または請求項3に記載の表示装置。

【請求項5】

前記管理手段により管理される前記主ディスプレイのステータス情報が変化したか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段により前記主ディスプレイのステータス情報が変化したと判定された場合は、前記情報機器のステータス情報の送信を要求する制御信号を前記情報機器に対して送信する送信手段と、

を更に有することを特徴とする請求項1乃至請求項4のいずれかに記載の表示装置。

【請求項6】

情報機器と通信可能に接続され、それぞれ独立して表示のオン・オフ制御が可能な主ディスプレイと副ディスプレイを備えた表示装置の制御方法であって、

前記主ディスプレイのステータス情報を管理する管理工程と、

前記情報機器のステータス情報を前記情報機器から受信する受信工程と、

前記情報機器が取り得るステータス及び前記主ディスプレイが取り得るステータスの組に前記副ディスプレイに表示するメッセージをそれぞれ関連付けたテーブルを予め保持する保持工程と、

前記管理工程が管理する前記主ディスプレイのステータス情報と、前記受信工程が受信した前記情報機器のステータス情報との組み合わせに従って、前記保持工程が保持するメッセージを選択し、選択したメッセージを前記副ディスプレイに表示させる表示制御工程と、

を有することを特徴とする表示装置の制御方法。

【請求項7】

前記表示制御工程は、前記受信工程により受信された前記情報機器のステータス情報が映像を再生中であることを示しているにもかかわらず、前記管理工程により管理される前記主ディスプレイのステータス情報が、前記情報機器が再生中の映像を表示していることを示していない場合は、前記情報機器が映像を再生中であることを示すメッセージを前記副ディスプレイに表示させることを特徴とする請求項6に記載の表示装置の制御方法。

【請求項8】

前記管理工程により管理される前記主ディスプレイのステータス情報が、前記情報機器が再生中の映像を表示していることを示していない場合は、前記主ディスプレイの表示がオフのスタンバイ状態である場合、または前記主ディスプレイに前記情報機器が再生中の映像とは異なる映像が表示されている場合を含むことを特徴とする請求項7に記載の表示装置。

【請求項9】

前記表示制御工程は、前記管理工程により管理される前記主ディスプレイのステータス情報が、前記情報機器が再生中の映像を表示中であることを示しているにもかかわらず、前記受信工程により受信された前記情報機器のステータス情報がバッテリー残量の減少を示している場合は、前記情報機器のバッテリー残量が減少していることを示すメッセージを前記副ディスプレイに表示させることを特徴とする請求項7または請求項8に記載の表示装置の制御方法。

【請求項 10】

前記管理工程により管理される前記主ディスプレイのステータス情報が変化したか否かを判定する判定工程と、

前記判定工程により前記主ディスプレイのステータス情報が変化したと判定された場合は、前記情報機器のステータス情報の送信を要求する制御信号を前記情報機器に対して送信する送信工程と、

を更に有することを特徴とする請求項6乃至請求項9のいずれかに記載の表示装置の制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記目的を達成するために、本発明の表示装置は、情報機器と通信可能に接続され、それぞれ独立して表示のオン・オフ制御が可能な主ディスプレイと副ディスプレイを備えた表示装置であって、前記主ディスプレイのステータス情報を管理する管理手段と、前記情報機器のステータス情報を前記情報機器から受信する受信手段と、前記情報機器が取り得るステータス及び前記主ディスプレイが取り得るステータスの組に前記副ディスプレイに表示するメッセージをそれぞれ関連付けたテーブルを予め保持する保持手段と、前記管理手段が管理する前記主ディスプレイのステータス情報と、前記受信手段が受信した前記情報機器のステータス情報との組み合わせに従って、前記保持手段に保持されたメッセージを選択し、選択したメッセージを前記副ディスプレイに表示させる表示制御手段と、を有することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また、上記目的を達成するために、本発明の表示装置の制御方法は、情報機器と通信可能に接続され、それぞれ独立して表示のオン・オフ制御が可能な主ディスプレイと副ディスプレイを備えた表示装置の制御方法であって、前記主ディスプレイのステータス情報を管理する管理工程と、前記情報機器のステータス情報を前記情報機器から受信する受信工程と、前記情報機器が取り得るステータス及び前記主ディスプレイが取り得るステータスの組に前記副ディスプレイに表示するメッセージをそれぞれ関連付けたテーブルを予め保持する保持工程と、前記管理工程が管理する前記主ディスプレイのステータス情報と、前記受信工程が受信した前記情報機器のステータス情報との組み合わせに従って、前記保持工程が保持するメッセージを選択し、選択したメッセージを前記副ディスプレイに表示させる表示制御工程と、を有することを特徴とする。